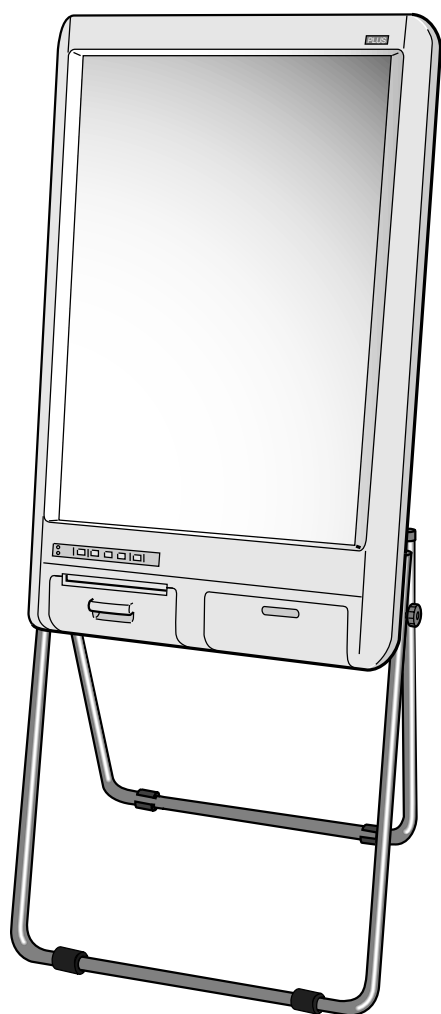


取扱説明書

PORTABLE TYPE KISS-60 ボードファックス



このたびは、「PLUSボードファックス」をご購入いただき誠にありがとうございました。製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。なお、お読みになった後も必ず保管してください。

PLUS

特 長.....	3
安全上のご注意	4
組み立て 設置のしかた	6
各部の名称	7
使用方法	8
仕 様.....	11
簡単な 故障の点検	12
アフターサービス	15

製品の梱包内容

製品梱包内容は次の通りです。ご使用前に確認してください。

ボードファックス本体・・・1台

付属品

- 専用マーカー（黒・赤・青各1本）
- 専用イレーザー（1個）
- 専用感熱記録紙(15m巻1本)
- ACアダプター(1個)
- 取扱説明書(保証書付1部)



別売付属品

- PCインターフェイスボード
（拡張ボード）



PORTABLE TYPE

特 長

- ボードサイズはW600 × H900mmとフリップチャートサイズ。次から次と湧き出てくるアイデアを、もれなくご記入いただけます。
 - 姿勢を変えずにご記入いただける縦スクロール機能。
 - 軽量・コンパクト化を図り、移動は簡単で場所を選びません。
 - 光源にLEDを採用し、省電力化を実現。
 - パソコン接続もできる拡張性。 (別売りオプションボードセット時)
- 
- 

安全上のご注意

ご使用の前に(絵表示について)

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

絵表示について



記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



感電注意



記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



分解禁止



記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



電源プラグをコンセントから抜いてください。



警告



直射日光はさけて

本機に直射日光があたるような暑いところ、また、エアコンの風が直接あたるところには置かないでください。



立てた状態ではツマミをゆるめないで













本体を立てた状態で、ツマミをゆるめないでください。倒れて思わぬ怪我の原因になります。



ぶらさがらないで

本機にぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。たおした場合に思わぬ怪我の原因となります。

⚠ 注意

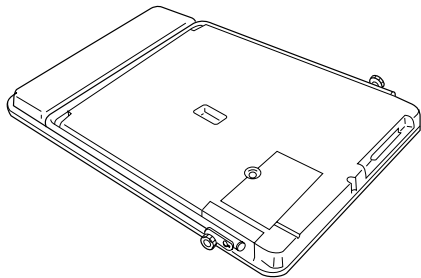
電源について	
 <p>容量の適したコンセントを！ 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください</p>	 <p>ボードはいつもきれいに！ 本体およびボードを、シンナー、ベンジン、アルコール等で拭かないでください。変色したり、ボードを傷めることがあります。</p>
 <p>プラグの取り扱いは正しく！</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき火災、感電の原因となることがあります。 ● 濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。 	 <p>必ず専用記録紙を使用！</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感熱記録紙を長時間保存する場合は、次のような場所はさけてください。発色や退色現象を起こす原因となりますので、ご注意ください。 <ol style="list-style-type: none"> 1 直射日光が当たる場所 2 温度35℃以上、湿度85%以上の場所 3 アルコール、シンナー、ベンジン、アンモニア等に隣接した場所
 <p>使わないときはプラグを抜く！ 長時間、使用しないときは安全のため、必ずプラグをコンセントから抜いてください。</p>	 <p>記録紙交換時の注意 記録紙を交換する際、開いているプリンタハッチのうえに物を置いたり、ひじを掛けたりしないでください。</p>
 <p>電源コードの取り扱いは正しく！</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードを傷つけたり、破損したり加工したりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。 ● 本機の移動の際は必ずプラグをコンセントから抜いてから行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となります。 	 <p>異常なときは 煙が出ている。へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用しないでください。火災、感電の原因になることがあります。すぐに電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。</p>
 <p>セロハンテープ等を使用する場合 ボードの表面に、セロハンテープ等を使用する場合、長時間放置しないでください。はがした後は必ずきれいに拭きとってください。</p>	 <p>専用マーカーを使用して！ 必ず専用マーカーを使用してください。その他のマーカーを使用するとボードを傷つけたり、インクが消えなくなることがあります。</p>
 <p>ボードの表面を傷つけないで！ ボードの表面を鋭利なもの、硬いものでたたいたり、突き刺したりしないでください。</p>	 <p>本体の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● マーカー入れのふた部分に余計な圧力を加えないでください。ふたが外れる場合があります。 ● 本体を持ち運ぶ際に、本体をぶつけたり傷つけないようにしてください。
 <p>継ぎ目は汚さないで！ ボードの継ぎ目は汚さない様に注意してください。まれに、コピーされる場合があります。</p>	 <p>脚の組立・収納 パイプ脚の取り扱いには、指などを挟まないように注意してください。</p>

組み立て、設置のしかた

組み立て

1. 本体を寝かせる

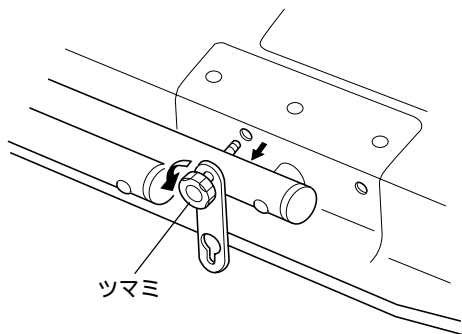
- 本体の表面を下にして、寝かせる。



- 本体を寝かせた際、本体のうえに物を置いたり、圧力を加えたりしないでください。
- なるべく前面を傷つけないためにも、シート等を敷いてからの組立をお勧めします。
- パイプ脚の取り扱いには、指などを挟まないように注意してください。

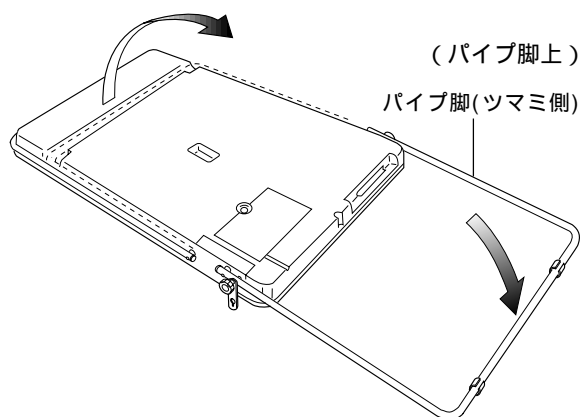
2. ツマミをゆるめる

- 本体の両サイド2つのツマミを、穴から抜けるまでゆるめる。

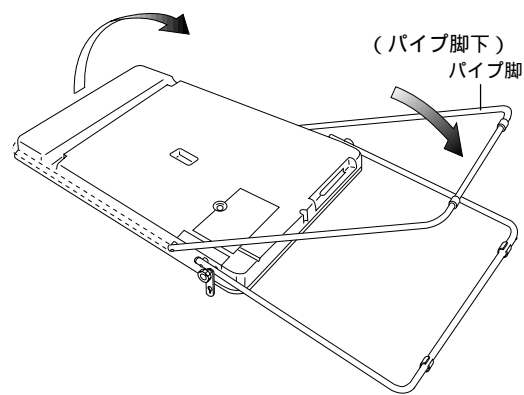


3. パイプ脚(ツマミ側)を開く

- パイプ脚(ツマミ側)を180°開く。

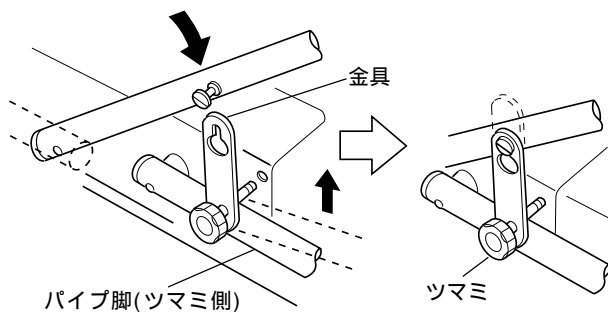


4. パイプ脚を開く

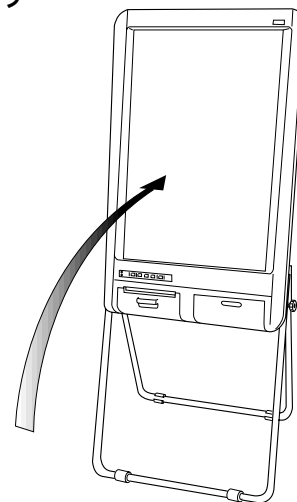


5. 金具を掛ける

- パイプ脚(ツマミ側)を少し上に持ちあげ、パイプ脚に金具を引っ掛ける。
- ツマミをしっかりと締め込む。



6. 本体を起こす

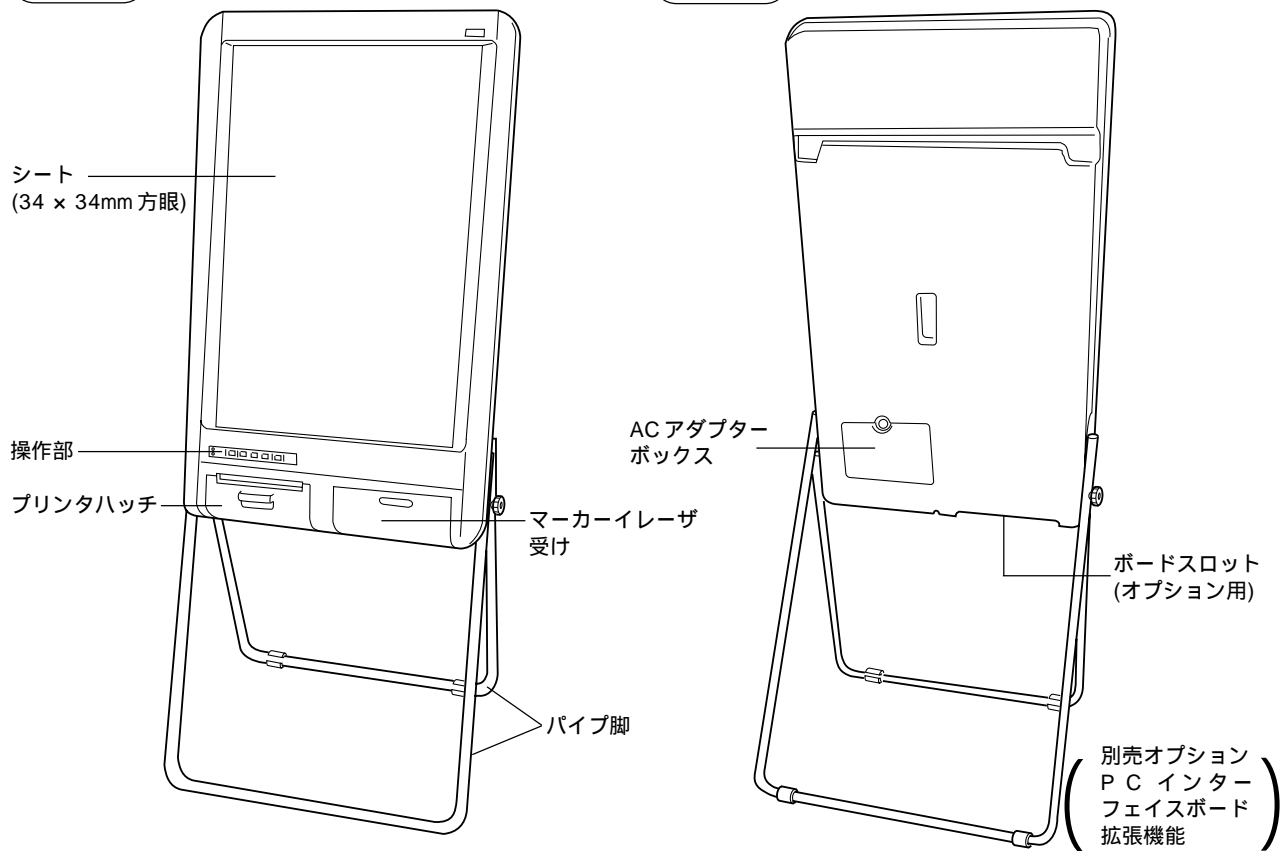


- 設置場所は、床の安定した場所に設置してください。
- 本体を立てた状態で、ツマミをゆるめないでください。倒れて思わぬ怪我の原因になります。

各部の名称

正面

裏面



操作部

STANDBY (電源ランプ)
ACアダプターをACコンセントに接続すると緑色に点灯します

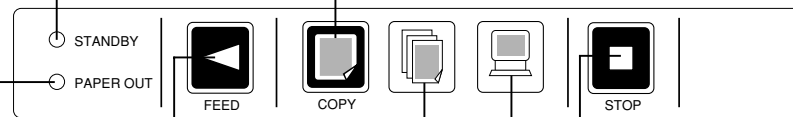
PAPER OUT (紙切れランプ)
記録紙がなくなったとき、赤色に点灯します

COPY キー
シート1ページ分をA4サイズに縮小されてコピーされます

FEED キー
シートを上方向に移動するとき 사용합니다。

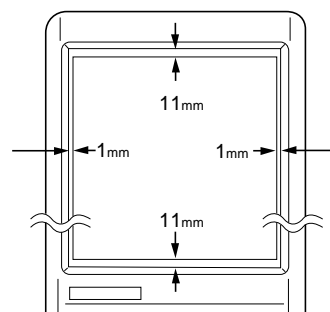
オプション用 (拡張機能)

STOP キー
シートが移動中にキーを押すと直ちに停止します。用紙切れのときにも使用できます。コピーの途中でこのキーを押すと、そこまでのコピー動作を完了し、停止します。



記入

- 読取有効サイズ内に記入してください。



使用方法

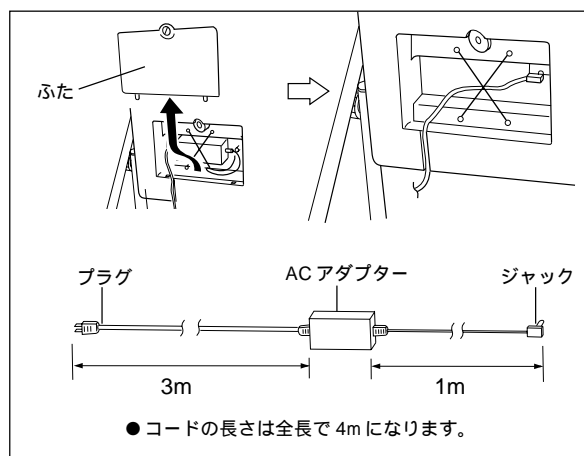
ご使用のまえに

AC アダプターを外して使用する場合

1. ふたを外して AC アダプターを取り外します。
2. 本体側のジャックを差し込みます。
3. 溝にコードをはわせてふたを閉じます。
4. 電源コードのプラグをコンセントにつなぎます。
(プラグをつないだ状態で電源がONとなります。)
5. 本体とコンセントに距離がある場合には、本体の裏側のふたを外して、AC アダプターを取り外すとコードが長くなります。
(AC アダプターは納入時には収納されています)

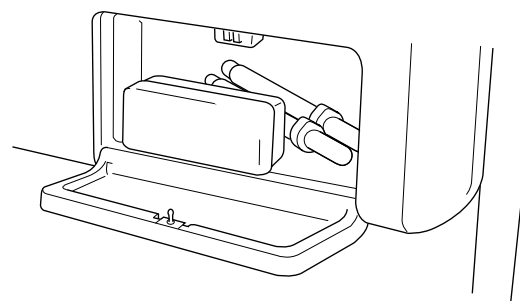
注意

- AC アダプターを落したり、コードを傷つけ、破損したりしないようにしてください。
- AC アダプターボックスのふたは、爪を折らないように上方に引き抜いてください。



マーカージェラ受けについて

マーカージェラ受けを開いた時に余計な力を加えないでください。ふたが外れる場合があります。



収納する場合

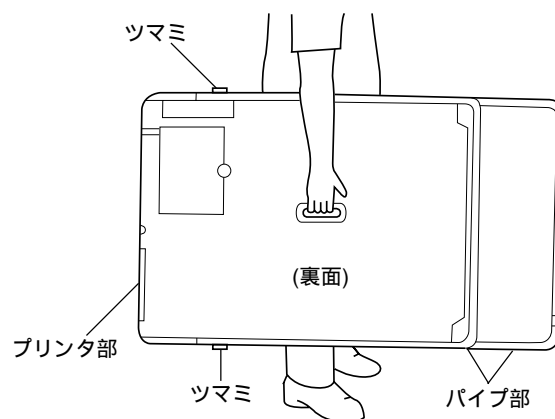
- 組み立て、設置のしかた(P6)の手順を逆に行い、本体を収納してください。

本体を持ち運ぶ場合

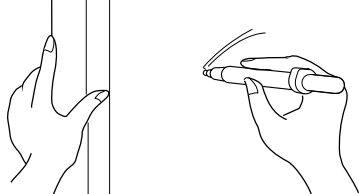
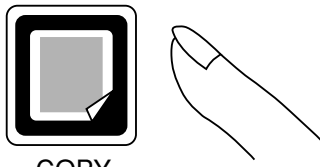
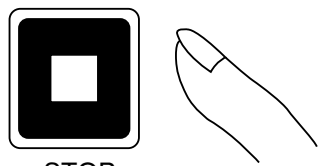
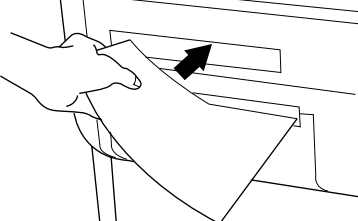
1. パイプ脚が閉じた状態で、ツマミが締め付けられているか確認してください。
2. 本体のプリンター部を下側にして、横向きに持ってください。

注意

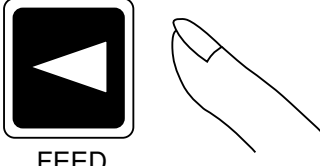

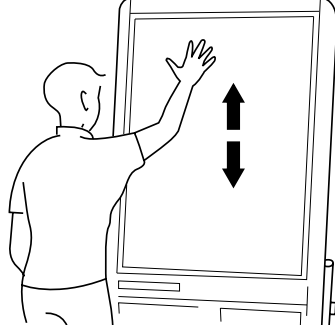
本体を持ち運ぶ際には、本体の角などをぶついたり、傷つけないようにして運んでください。



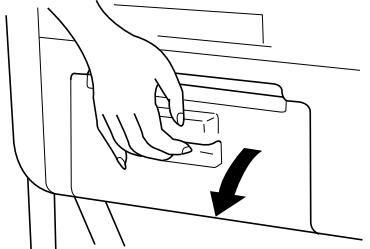
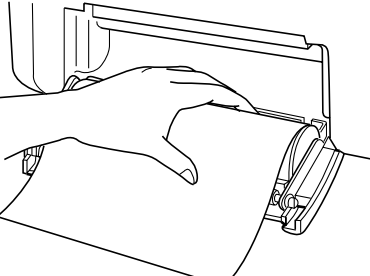
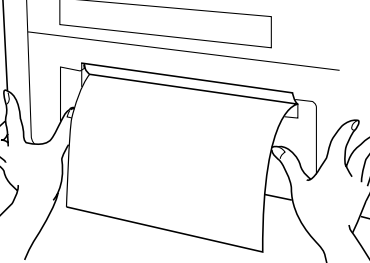
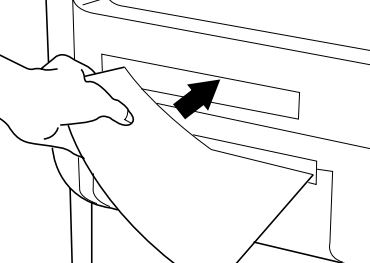
操作

<ul style="list-style-type: none"> ● ボードに専用マーカーで書き込みます。 <ul style="list-style-type: none"> ● 書き込む時は、本体を軽く手で支えて書き込むことをお勧めします。 	
<ul style="list-style-type: none"> ● コピーするとき(一面コピー) [一面コピーキー]を押します。 <ul style="list-style-type: none"> ● シートが1ページ分移動して、記入されていた内容がA4サイズに縮小されてコピーされます。 ● 記入内容が多いと、プリンタの印字が遅くなったりシートが一時停止したりする場合があります。 	 <p>COPY</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● コピー動作を途中で停止させるとき [ストップキー]を押します。 <p>そこまでのコピー動作を行い停止します。</p> 	 <p>STOP</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 記録紙の切り取り <p>コピーが終了したら記録紙の先端を上方に引張り、出口の端部で切り取ってください。</p> 	

シートを移動するとき

<ul style="list-style-type: none"> ● キーによる移動 <p>[フィードキー]を押します。 キーを押すと、シートが1ページ分上に移動して停止します。</p> <p>[ストップキー]を押します。 移動の途中で[ストップキー]を押すと直ちに停止します。</p> 	 <p>FEED</p>  <p>STOP</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 手送りによる移動 <p>シートを手で移動させることもできます。 この場合、上下どちらへの移動も可能です。但し、極端に速いスピードでの手送りは、故障の原因となりますので行わないでください。</p> 	

記録紙を交換するとき

<p>1. プリンタハッチの取手を手前に引くとカバーが開きます。</p> <p>2. 使用済の記録紙の巻き芯を取り出してください。</p> <p>注意</p> <ul style="list-style-type: none">● 開いたカバーには無理な力を加えないでください。	
<p>3. 新しい記録紙の先端を約20cm繰り出した状態でセットしてください。</p> <p>注意</p> <ul style="list-style-type: none">● 巻き方向に注意し、逆向きにセットしないでください。(記録紙の裏面にはコピーされません。)	
<p>4. プリンタハッチの両端を、"カチッ"と音がするまで押して、閉めてください。 このとき、記録紙がズレていないことを確認してください。</p>	
<p>5. プリンタの出口から出た余分な記録紙を切り取ってください。</p>	

記録紙の交換について

次のような場合には、新しい記録紙と交換してください。

- 記録紙の端に赤いラインが現れたとき。(記録紙の残りが約1m位になったとき、両端に赤いラインが現われます。)
- 紙切れランプに赤ランプが赤色に点灯したとき。



- 必ず、専用記録紙をご使用ください。
- 新しい記録紙をセットする際に、記録紙の巻き方向が逆になりますとコピーされませんので、巻き方向には特に注意してください。
- 記録紙が左右どちらかにズレた状態でセットされると、コピーの位置がズレたり、記録紙にシワが入る場合があります。そのときは、再度、記録紙のセットをやり直してください。

仕 様

	項 目	内 容
筆記部	ボードサイズ	縦 900 × 横 600mm
	読取有効サイズ	縦 878 × 横 598mm
	ページ数	2 ページ
	画面駆動方式	一方向エンドレス駆動方式
	罫線	34mm 方眼
	筆記具	専用マーカー(黒・赤・青)
読取部	読取り方式	密着センサー
記録部	記録方式	サーマルヘッド感熱方式
	感熱記録紙	超高感度専用記録紙
	記録紙サイズ	A4 サイズ(210 × 297mm)
	記録速度	A4 サイズ: 11 ~ 15 秒
	印字密度	8dot/mm
	記録色	黒
操作部	操作スイッチ	COPY キー FEED キー STOP キー
表示部	表示ランプ	STAND BY(電源ランプ) PAPER OUT(紙切れランプ)
使用条件	電源	専用 AC アダプター AC100V 50/60Hz (待機時:5W 動作時:45W)
	温度	10 ~ 35
	湿度	30% ~ 85%(但し結露なきこと)
外形寸法	本体寸法(収納状態)	縦 1205 × 横 760 × 厚み 110mm
	使用状態	縦 1860 × 横 760 × 奥行 610mm
重量		15kg
その他	消耗品	専用感熱記録紙(30m 巻)・専用マーカー(黒・赤・青) 専用イレーザー
	別売付属品	PC インターフェイスボード

これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

● 本製品を使用できるのは日本国内のみです。外国ではご使用になれません。

この装置は、第一種情報装置(商工業地域において使用されるべき情報装置)で商工業地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しております。

従って、住宅地域またはその隣接した地域で使用すると、ラジオ、テレビジョン受信機等に受信障害を与えることがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

簡単な故障の点検

修理を依頼される前に

状態	ご確認ください
電源が入らない	● ACアダプターのプラグがコンセントに差し込まれていますか？ ● ACアダプターのジャックが本体側に差し込まれていますか？
COPY キーを押してもコピーがとれない	● PAPER OUT(紙切れランプ)が点灯していないか確認してください。
プリンターは動作しているが記録紙には何もコピーされていない。	● 記録紙の巻き方向が逆にセットされていませんか？ (記録紙の裏面にはコピーされません。)
シートに記入した文字がイレーザーでも消えない	● 専用マーカー以外のマーカーを使用していませんか？ (水または中性洗剤をふくませた布をよくしぼって、ていねいに拭きとってください。)
コピーが汚い	● シートにマーカーのカスがたくさん付着していませんか？ (汚れている場合は、やわらかい布に水をふくませ、かたく絞ってから、シート面をなでるように拭いてください。)

こんなときは

シートやプリンタの動作が一定でないとき	● 記入内容が多いと、プリンタの印字が遅くなったりシートが一時停止したりする場合があります。
コピーがわずかにかすれているとき	● シートが一時停止したときは、その部分のコピーがわずかにずれる場合があります。

以上の処置を行っても直らない場合は、弊社またはお買い上げの販売店までご連絡ください。

PLUS

PLUS

ボードファックス 保証書

This Warranty is valid only in Japan

本書は、裏面の保証規定により無料で修理を行うことをお約束するものです。

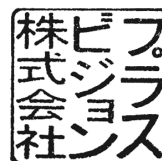
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご掲示のうえ、お買い上げの販売店又は、もよりの当社営業所・販売会社（別掲）に修理をご依頼ください。

品番	BF-060	SER. No.	
保証期間	年 月 日より1年間(納入日を必ず記入してください。)		
お客様様	ご住所	□□□□-□□□□	
	会社名	TEL	
	ご使用部門	ご担当者	
販売店	TEL		

故障の際は上記販売店までご連絡ください。

プラスビジョン株式会社

〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-11



保証規定

保証規定

無償保証期間中でありましても次の場合は修理に要した実費をいただきます。

誤ったお取扱いによる故障あるいは損傷。(取扱説明書・設置説明書の注意事項をお守りにならない場合を含みます)

改造された場合の故障。

火災・浸水・異常電圧及び地震・雷等その他の天災地変などによる故障及び損傷の場合。

納品後の移動または輸送による故障及び損傷。

保証書記入事項が未記入又は改ざんされた場合及び保証書を提示できない場合。

弊社指定の消耗品を使用しなかったために発生した故障。

修理の必要が生じた場合は、故障現品に保証書を添えて、お買い上げ店、または別掲の当社営業所、販売店へご持参、またはご郵送ください。ただし、ご持参、及びお持ち返りの場合の交通費、またはご郵送いただく場合の諸費用はお客様のご負担となります。

本保証書は日本国内においてのみ有効です。

THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN.

本保証書は再発行いたしません。大切に保管ください。

* この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

アフターサービス

お手持ちの製品が故障した場合は、次の要領で修理させていただきます。お近くの弊社営業所・販売会社、取扱い店にお申し出ください。なお、保証内容、使い方など不明な点につきましても、次ページ記載のお近くの弊社営業所・販売会社や取扱い店をご利用ください。

● 無料修理

故障した製品についてはご購入年月日、販売店名の記入された保証書(ご購入日より1年以内)が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲で、無料修理させていただきます。

詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

● 有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内にあっても、下記のような場合はすべて有料となります。また、運賃諸掛りは、お客様にご負担願います。

1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
2. 保証書にご購入年月日、販売店名が記入されていない場合、または字句が書き換えられている場合。
3. 弊社または取扱店以外で分解、改造されたもの。
4. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
5. お取扱い上の不注意(使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛り、砂・泥の付着、機内部への水・砂・泥の入り込みなど)、保管上の不備(高温多湿やナフタリン、樟脳の入った場所での保管)、お手入れの不備(かび発生)により生じた故障。
6. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
7. 各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

● 修理不能

浸(冠)水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの弊社営業所、販売会社、または取扱店にお問い合わせください。

● 修理ご依頼に際してのご注意

1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
2. ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。
3. 修理箇所のご指定がないとき、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなることがあります。
4. 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故をさけるため、修理品から取りはずしてお手元に保管してください。
5. 修理の場合は、購入時の外箱か同等の箱に入れてしっかり包装してください。

PLUS Vision Corp.

プラスビジョン株式会社

〒112-0013 東京都文京区音羽1-20-11

<http://www.plus-vision.com>

プラスビジョン カスタマーセンター

TEL ☎ 0120-331-059



NKKKQA
ISO 14001

ISO 14001 認証取得
PLUS本社・PLUSLAND
プラス工業入間工場
NGE-9809008A



ISO 9001 認証取得
プラス工業・入間工場
Q1001219118017

* プラスビジョン株式会社は、プラスグループの一員として環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得しています。

©2001, PLUS Vision Corp.

96-6613-01A